

兵庫県職員（林学職）の経験者採用試験案内（2017.10.10 締切）

職：兵庫県職員（林学職）

人数：1名程度

年齢制限：

昭和58年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人（平成30年4月1日現在における年齢が25歳～34歳の人）

所属：兵庫県職員

応募締切日：2017年10月6日（郵送・メール）10月10日（持参）

採用予定日：2018年4月1日以降

詳細が掲載されている URL：

https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji02/pc01_000000072.html

【参 考】

Q：林学職って？

A：兵庫県の本庁、出先機関、研究機関において、つぎのような業務に従事する職種です。

実務の内容を日々投稿しているフェイスブックページも開設していますので是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/pref.hyogo.ringaku/>

●林務課

森林整備、作業道等の路網整備、林業労働者の安定的確保、森林組合の育成強化、木材加工流通の体制の強化、県産木材の利用促進に関する企画調整や事業を行っています

●治山課

山地災害から県民の安全で安心な暮らしを守るため、治山ダム等の設置や森林整備を行うとともに、森林の適正な維持・管理に必要な林道の整備を行っています

●森林保全室

森林病虫害の予防・駆除、林野火災の予防など各種事業の実施と、保安林・林地開発許可制度の運用により森林の適正な管理・保全を図っています

●豊かな森づくり課

多様で健全な森づくりを目指す「新ひょうごの森づくり」、森林の防災機能強化を図る「災害に強い森づくり」などの各種事業を実施しています

●鳥獣対策課

野生鳥獣の保護管理、狩猟免許及び狩猟取締、狩猟後継者対策等に係る業務を行っています

●農林（水産）振興事務所

森林課において「林務課」「治山課」「豊かな森づくり課」「森林保全室」「鳥獣対策課」に係る業務を行なっています。

●森林林業技術センター

林業技術、森林病虫害防除技術、森林の公益的機能の維持および増進技術、県産木材の利用に役立つ技術などの開発・研究を行っています

●森林動物研究センター

野生動物の保全と管理（ワイルドライフ・マネジメント）のための調査研究や普及啓発を行っています

●兵庫県立森林大学校

次代の林業を担う人材の養成を行うとともに、森林に関わる人材等を幅広く育成するため、森林林業に関する専門知識等を学ぶ2年制の専修学校